

沖縄復帰50周年記念事業

小惑星探査機「はやぶさ2」

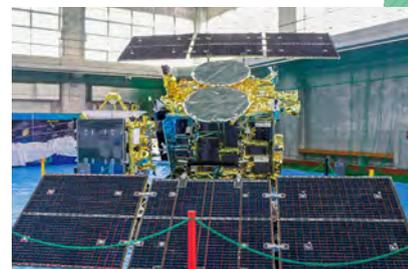
帰還カプセル・リュウグウサンプル特別展を開催しました

3月24日～28日まで、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）の協力を得て、赤間多目的運動場で開催しました。JAXAの施設である沖縄宇宙通信所が安富祖区にある縁で開催することができました。

2014年にJAXAが打ち上げた小惑星探査機「はやぶさ2」は、6年の歳月を経て、2020年12月に地球に帰還しました。その際に、地球に小惑星リュウグウで採取した試料が入ったカプセルを届けました。

特別展では、その試料やそれを地球に届けたカプセルの実物など沖縄初上陸のものを特別に展示しました。その他にも「はやぶさ」、「はやぶさ2」の実物大模型や沖縄宇宙通信所のパネル展示、JAXA関連グッズの販売も行い、県内外多くの来場者にお越しいただきました。

沖縄宇宙通信所が特別企画として実施した、恩納村と友好都市である長野県川上村出身の宇宙飛行士・油井亀美也氏による講演会や、はやぶさ2プロジェクトチーム職員による展示生解説など様々なプログラムもありました。じっくりと聞くお父さんお母さんの姿や、宇宙飛行士になりたいという子も多く、期間中、約1,800名の方々にご来場いただき、宇宙の魅力を発信できた機会となりました。



はやぶさ2実物大模型



パネル展示解説を読む来場者



実物大模型の前で解説をする製作者



油井宇宙飛行士講演会の様子



グッズに興味津々の来場者

来場者インタビュー

「ご協力ありがとうございました!!」

とても熱心に観察し、解説者の説明を聞いていたので、インタビューしてみました!!



沖縄県在住
翔平さん（中1）

- Q 宇宙に興味を持ったきっかけは？
- A お母さんが星・天体が大好きだったから。
- Q 好き歴を教えて！
- A 小学1年生のときに、はやぶさの映画を初めて観た。それからずっと大好き。
- Q 何が一番好き？
- A やっぱり、はやぶさ2!!